

男子フルーレジュニアワールドカップ大会追加派遣について

男子フルーレジュニアの今シーズンの派遣は3大会（タイ・スロバキア・フランス）を予定しており、オリンピックレースであるシニア、そしてカデ等の諸国際大会スケジュールを考慮して昨年の4大会より1大会減らして予定を組んでいたが、唯一のアジア開催であるタイ大会への強豪国の参加の見込みが薄く、強豪国との対戦機会が2大会のみで世界選手権に臨む事への懸念から、12月にスペインで開催されるジュニアワールドカップ大会を追加派遣対象にしたいと考えています。

主な理由は以下の通りです。

- (1) 個人戦のみである理由から派遣対象から外してはいたものの、イタリア・アメリカ・ロシア・フランス等の強豪国が揃って参加するハイレベルな大会である。
- (2) ジュニアワールドカップ大会翌日にシニアオープン大会も同所にて行われ、ジュニアに加えてシニア選手とも2日間に渡り対戦できる。
- (3) タイ大会は団体戦が行われる為、ランキング上位を狙う為には回避出来ない。

上記の理由から追加派遣を実施いたします。

但し、1大会増える事での選手への負担が増えない様考慮すべく、世界選手権大会への選考ランキングに反映させる大会数は3大会中2大会から4大会中2大会と反映する大会数は増やさない事とします。

難易度の高いスペイン大会を追加派遣対象とし、ランキング反映する大会数は変えない事により、選手は出場する大会を選択する事が出来、学業との両立もカバー出来ると考えて、派遣対象大会の変更いたします。

FJE 選手強化本部

男子フルーレ部会